

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス そだちね		
○保護者評価実施期間	2025年 2月 1日		2025年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28	(回答者数) 28
○従業者評価実施期間	2025年 2月 1日		2025年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 19日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> 明るく広く、天井が高い運動スペースがあり、様々なトレーニング機器や卓球台があることで、色々な運動や体を動かす支援がのびのびとできる。 運動スペースのほかにも、明るく広く、机や椅子が完備されたスペースや、相談室などがあり、勉強や座って集中する支援ができたり、落ち着いてクールダウンなどが出来たりする場所がある。 施設を活用したイベントや外出など、さまざまな支援が出来る。 	<ul style="list-style-type: none"> 高い天井を利用して、バスケットやバドミントンなどしたり、卓球台を活用して卓球大会なども実施したりと利用者様が楽しめる運動などにも取り組んでいます。 体幹や体を整えるために、トレーニング機器を活用した運動や、ストレッチ等も実施しております。 利用者様が楽しみながら通所出来るよう、施設内・施設外の支援共に工夫しております。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、広い施設を活用し、楽しく成長できる支援の工夫に取り組んでまいります。 今後も必要なトレーニング機器があれば増やして、ストレッチや筋力トレーニング等、機器も活かして体を整える支援に取り組んでまいります。
2	<ul style="list-style-type: none"> 就労準備の支援を実施しているため、卒業後の就労先への適性や必要な事を学べる。 就労施設が併設していることで、実際の作業の様子を見学したり、体験したりできる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自律を目指した支援として、当日の来所～退所までのスケジュール管理や当日の振り返りを実施しています。また、面接練習や懇談を重ね、社会人へ向けて自分の考えや行動を律する事が出来るよう取り組んでおります。 併設している就労施設の作業を実際に見学・体験してもらうことで、就労への意識向上や適性を検討する支援を実施しております。また、職業体験が固定化しないよう、併設施設以外の様々な作業内容を用意、体験してもらっています。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も自律を目指して、様々な視点、支援方法を考え、実施してまいります。 今後も固定化しないよう色々な職業体験を準備し、就労施設とも連携して支援してまいります。
3	<ul style="list-style-type: none"> 様々な研修や勉強会を、必要な支援員にしっかり受け取らせるような取り組みができています。 	<ul style="list-style-type: none"> 専門知識や支援スキルを伸ばす研修や勉強会、虐待防止の研修、安全の研修など色々な研修があるが、必要な支援員には必ず受け取らせるよう、録画や動画へ編集などし、研修日当日にいないメンバーが受けやすい体制をとっている。 利用者さんに関わる支援員が常に明るく元気にふるまえるよう、毎日支援員間で笑顔になれるレクリエーションを朝昼礼で実施したり、明るく元気にいるための会議を毎月実施、共有・実践しております。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き研修や勉強会を必要な職員に受け取らせるよう、ICTを活用して取り組んでまいります。 引き続き、会社全体が元気に明るくいられるよう、会議等で検討し、レクリエーションなどを通して、全力で取り組んでまいります。
4	<ul style="list-style-type: none"> 保護者様へ必要と思われる知識や工夫をお伝えすることで、ご家庭でも役立ててもらえるような取り組みや、保護者様同士の悩み事や相談事など、保護者様どうしでも共有いただけるよう取り組んでいる。 保護者様に放デイでの様子や支援内容などの詳細を共有する取り組みが出来ている。 	<ul style="list-style-type: none"> ペアレントトレーニングや保護者様交流会、お祭りや発表会などを開催している。 毎日の支援内容や様子の詳細を保護者様にメールでお伝えしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、保護者様がより必要としている知識や工夫などをお伝えしていき、保護者様同士のより良い交流が出来るよう、取り組んでまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> 児童クラブや地域の方と交流する機会が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> 交流できる機会の情報が少ない。 事業所自体でお祭りなどを企画しているが、それ以外の地域の方と交流するイベントが少ない。ただし、これ以上事業所で企画するには人員や手配する時間を確保するのが難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ボランティアの方などにもお願いし、地域の方との交流を目的としたイベントの企画検討、そして自立支援協議会や町内会を通して、交流機会の情報をさらに集め、より交流できるよう努めてまいります。
2	<ul style="list-style-type: none"> 保護者様のご家族同士で交流する機会が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> お祭りや周年行事の発表会などしか交流の場がなく、そのほかにそういったイベントを企画できていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後利用者様のご意向も踏まえながら、そういった機会を準備出来るよう取り組んでまいります。
3	<ul style="list-style-type: none"> 第三者委員会など、外部の機関の評価を取り入れることができていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 外部の評価を受ける費用等の捻出が難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、新しい職員の方やボランティア、施設運営にかかわってくれた方にアンケート等を実施していき、第三者評価も必要に応じて検討してまいります。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービス そだちね

公表日 2025年3月29日

利用児童数 28

回収数 28

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	26	2			・そだちねはスペース、狭いように感じます ・本人が落ち着けるスペースを提供していただけて助かっています	・ご意見、ご回答ありがとうございました。 ・明るく、広い場所で、指定基準よりかなりスペースがあります。勉強部屋、相談室、機能訓練室（療育をする場所）と部屋が分かれており、活動内容によってそれらを安全面に留意しながら工夫して使用しております。明るく広い場所を活用し、今後も効果的に使用するために思案し続け、安全面に留意しながらより良い支援に活かせるよう取り組んでまいります。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	25	1		2	・帰りの際はたくさんの職員の先生に見守られているので安心しています	・ご意見、ご回答ありがとうございました。 ・基準より1人～2人以上多く配置しており、安全面に留意しながら支援に努めております。イベント時のおでかけなどでは、さらに多く人員を配置する事で、施設外での安全面にも留意しております。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	25	3			・本人にとってとてもわかりやすい環境になっていると感じます。長期入院で久々に出席した際でも迷わず行動ができていました。	・ご意見、ご回答ありがとうございました。 ・利用者様や活動内容に応じて随時改善に取り組んでおります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	28				・いつも清潔に保たれていて活動場所の目的がわかりやすい空間になっていると思います	・ご意見、ご回答ありがとうございました。 ・事業所内外、送迎車の車内など日頃からしっかりと清掃消毒、整理整頓を行っております。 ・感染症拡大防止に関しては「感染症対策委員会」を事業所内に設置し、話し合いながら取り組んでいます。
適切 な	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	28				・特性によるアクシデントが起きても柔軟に対応をしていただけたのでありがたいです	・ご意見、ご回答ありがとうございました。 ・子どもの発達や障害特性への理解やより良い支援の実践方法など事業所内での研修をさらに充実させていきます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	26	2			・とてもそう思います	・ご意見、ご回答ありがとうございました。 ・「支援プログラム」は、令和6年度より作成しております。まだ利用家庭全体への周知はできておりませんが、近日中に皆様にお伝えできるよう準備しております。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	26	2			・その通りだと思います ・個別懇談でしっかりとヒアリングをしていただき、子どもの成長につながる内容になっていると思います	・ご意見、ご回答ありがとうございました。 ・利用開始前に面接にて聞き取りをさせていただき、アセスメントを作成しております。作成したアセスメントを元にご家族のご意向（ねがい・ニーズ）を踏まえて個別支援計画を作成しております。 ・個別支援計画は6ヶ月ごとに見直しを行い、その際は、職員間でのモニタリング、ご家族との振り返りを行って次の個別支援計画の作成へとつなげております。 ・今後もお子様一人一人の姿に寄り添える個別支援計画の作成に努めてまいります。

文 援 の 提 供	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	26			1	・その通りだと思います	・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・個別支援計画作成のための研修にも参加し、記入方法を考えながら作成しております。 ・今後もお客様一人一人の姿に寄り添える個別支援計画の作成に努めてまいります。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	27				・その通りだと思います	・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・ご家族に了承いただいた個別支援計画を支援員間で周知し、連携を取りながら日々の療育を行っております。 ・お子様の発達に寄り添える支援者となれるよう、職員それぞれが知識と経験を深めていくことに努めていきたいと思っております。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	27				・その通りだと思います ・季節行事や運動、職業体験、学習、アウトドア活動など盛りだくさんで工夫されています	・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・中高生の方が多いため、その年齢に合わせた様々な活動、支援を実施できるよう、引き続き取り組んでまいります。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	9	1	3	15		・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・児童クラブや児童館、そして地域の方と今後もっと交流が持てるように考えていきたいと思っております。
保 護 者	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	28				・その通りだと思います	・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・契約の際にお時間をいただきますが、必要事項をしっかりとお伝えするようにしております。 ・また、変更があればその都度お伝えする様に努めております。 ・皆様に安心してご利用していただくために、説明が不十分にならないよう丁寧な説明を心がけていきたいと思っております。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	28				・その通りだと思います	・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・最長6ヶ月ごとに個別支援計画の見直しを行っております。 ・保護者の皆様には、日々のお忙しい中、大変恐縮ですが、6か月に1度は面談を設定させていただき、ご迷惑をおかけしている部分もあるかと思っております。いつもご理解ありがとうございます。お客様へのより良い支援の為、今後もご理解、ご協力をよろしく願います。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	28				・その通りだと思います	・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・ご参加ありがとうございました。来年度も計画しておりますので、引き続き是非ともご参加宜しくお願いいたします。
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	28				・利用後のメールで様子がわかり安心しています ・その通りだと思います ・送迎の際や利用後のメール、連絡帳等でいぬいにコミュニケーションをしています	・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・日々の支援や様子のメール、連絡帳等、お忙しい中ご確認いただきありがとうございます。引き続きお伝えしていきたいと思っておりますので、宜しくお願いいたします。 ・引き続き懇談や必要があればその都度相談等、丁寧らせていただきます。 ・利用者様の放デイでの支援の様子などを、ご利用毎に毎回メールにてお伝えしております。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	28				・その通りだと思います	・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・半年に一度の定期的な面談で保護者様にゆくりお話しする機会を作っております。その中でできるだけたくさんお話し、子育ての悩みなどに寄り添い、保護者様と一緒に成長できれど思っております。

への説明等	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	28				<ul style="list-style-type: none"> ・その通りだと思います ・とてもそう思います 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・今後も日々の職員間の連携を密にし、ご家族様に寄り添う支援を実践できるよう努めてまいります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	23	3		2	<ul style="list-style-type: none"> ・その通りだと思います ・定期的に交流会の案内をいただいております。今後はぜひ参加させていただきたいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・サポート研修（ペアレントトレーニング）の日に、同時に保護者様交流会も実施しております。来年度も引き続き実施いたしますので、是非ともご参加の程宜しくおねがいたします。 ・ご家族様同士の交流については、夏まつり、周年行事の発表会などがないため、今後、職員で話し合いながらご家族様同士の交流の機会を設けられるよう検討していきたいと思っております。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	26	2			<ul style="list-style-type: none"> ・その通りだと思います 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・ご家族様のニーズ、願いにはできる限りの誠実な対応を目指していきたいと思っております。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	28				<ul style="list-style-type: none"> ・その通りだと思います 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・日々の支援内容や状況はメールにてお伝えしております。また、それ以外の情報については、送迎時、お電話、メール、懇談などで対応させていただいております。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	21	4		3		<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・月1回『月刊リ・シュウニヤ』というおたよりを発行し、行事予定や内容等、情報発信させていただいております。今後も、おたよりを活用し様々な情報発信ができるよう努めてまいります。 ・行事日程や詳細など必要に応じて臨時で書面でのご案内をしております。 ・SNSが最近更新できておりませんので、今後更新し、皆様にお知らせできるよう努めていきたいと思っております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	28					<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・全職員が、個人情報の取り扱いについて記載された秘密保持契約書を記入しております。 ・お子様の大事な情報となりますので今後も最新の注意を払って対応していきたいと思っております。
非常時	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	20	2		6		<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・すべての項目のマニュアルを作成し、職員間では周知しております。 ・必要なマニュアルはその都度作成し、定期的に見直しもしております。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	22			6		<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・防災訓練・避難訓練は、年間2回ずつ行っております。 ・その他、必要な訓練は職員間で行っております。 ・実施後、月刊リ・シュウニヤにてまた掲載していきますので、ご確認いただけますと幸いです。 ・今後も安心してご利用いただけるよう、必要な訓練等引き続き実施してまいります。

等 の 対 応	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	28				<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見、ご回答ありがとうございました。 ・安全計画につきましては、作成・実施し、定期的に見直しを行っております。 ※食事・おやつ時のアレルギー対応、プールや海など水遊び対策、送迎時の対策、外出時の対策、ヒヤリハット、怪我の対応など ・今後も引き続き、安全に支援できるよう安全計画の見直し、実施に努めてまいります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	26	1		1	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見、ご回答ありがとうございました。 ・大きな事故につながらないよう、日々ヒヤリハット報告を含め、事故防止への取り組みを行っております。 ・引き続き、状況に応じてご連絡する方法を選び、迅速に対応するよう努めてまいります。
満 足 度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	28				<ul style="list-style-type: none"> ・とてもそう思います ・ご意見、ご回答ありがとうございました。 ・虐待防止委員会、身体拘束適正化委員会を設置し、子ども達が安心して通所し、安全な環境で療育を受けられる体制づくりに日々取り組んでおります。 ・子ども達の成長する姿にしっかりと寄り添い、あたたかな療育ができるよう職員間でのコミュニケーションもしっかりと図るようにしております。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	24	4			<ul style="list-style-type: none"> ・学校の疲れがあったりで、じゃまくさがっている ・友達と遊びたかったと言う日もありません ・楽しみにしています ・ご意見、ご回答ありがとうございました。 ・日々の支援の中で、体幹を鍛え体力をつけるなど、体を整える支援がありますが、学校などの疲れがあるときなど、お子様の様子をみながら、そして対話をしながら、その日の体調に合わせて内容を決めております。それでも、頑張る方たちもいらっしやるため、そういう場合は無理のないよう見守りながら応援しております。 ・頑張る場面、思いっきり楽しむ場面、それぞれ支援にメリハリをつけ、成長を手助けできるよう、今後とも取り組んでまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	28				<ul style="list-style-type: none"> ・いつもありがとうございます ・とても満足しています ・ご意見、ご回答ありがとうございました。 ・今後とも支援委員一同精進してまいりますので、引き続きどうぞ宜しくお願いいたします。

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		公表日			
放課後等デイサービス そだちね		2025年3月29日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8	0	・パートの方や手が必要な利用者さんの日など、人員配置に工夫してスタッフにも利用者さんにもメリットがでるように工夫されている。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8	0	・スタッフの得意不得意にも合わせて配置を考えられている ・利用者さんに応じて、必要があれば増員している	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8	0	・視覚的にもわかりやすいように、注意事項などを掲示してある。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8	0	・掃除をかかさず、手を抜かず実施している。 ・広いスペースで、勉強部屋と運動部屋を分けている	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	1	・必要な際はスタッフ間で連携をとり、空間を確保したり、他の利用者さんを移動したり工夫している。	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	8	0	・スタッフが半年ごとにたてている目標を達成しやすいように、共有できる部分は部門長と共有していくと良さそう。 ・モニタリング、職員会議、支援会議、日々の振り返りで、出来るだけ多くの支援員と進めている	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	・年に1回は保護者様が参加してもらえるように懇談やイベント時に必要性を伝えたり、日程を決めている。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	・振り返り、支援会議など機会は多い。また、上司にも相談しやすい環境である。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	7	・専門の業者さんには依頼していないが、見学やボランティアさん、新人さんの初めの1週間など、第三者の目として振り返り、アンケート評価などを実施している	
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	0	・全体会議、職員会議、勉強会など実施している。	
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	1	・支援内容を一覧にして保護者様へわかりやすく伝えている ・わからないです	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8	0	・個別支援計画、モニタリング、懇談などで行っている。	
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0	・個別支援計画や懇談、保護者様と適宜話し合いなどした際は、必要事項を連携して実施するようにしている	
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	0	・モニタリングで、計画にそった支援ができているか見直している	
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	0	・利用時の様子をメールで報告、急ぎの場合は電話や当日にメールしている	
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	0	・懇談でデイが行うこと、ご家族様に行っていただくことを具体的に話し合い、計画書に記載している。	

適切な支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8	0	・そだねねに入る職員全員でということは難しいが、参加できる支援員で定期的に会議を開いたり、支援して言った方がいい活動を提案し合ったりできている
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	0	・知識や雑学など、常に更新できるよう努めている。職員一人一人の個性も違うように、更新される内容も違うので、支援の立案のバリエーションにも役立っている
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8	0	・集団だからできること、個別でしかできないことを計画書のニーズを元に目的をもって支援の提供をしている
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	0	・なるべく、前日までに行くことを心がけているが、事業所が違うスタッフや出勤時間が遅いスタッフには連携が遅れがちになる。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	1	・支援後に行うことが難しい日もあるが、軒下カンファレンスのように、話せる時に少しでもカンファレンスを行うようにしている
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8	0	・振り返りで、支援に対しての反応など共有し、支援内容を見直している。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0	・必要があれば、その都度行っている。最低でも半年に1回行っている。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	8	0	・デイだからできるイベントを毎月支援に組み合わせようと考えている ・地域交流は難しい場合がある
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8	0	・子ども達が自分で考えて選んでいくように声掛けをしている
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	0	・担任の先生や保護者様同席の元、連携機関が集まって必要時に会議を行っている。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	1	・必要時に、医療機関へ保護者様と一緒にいき、支援の方向性や医療機関のアプローチ、医療計画など連携している ・行なっていると思いますが、体制が整っているかどうかはわかりません。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	8	0	・子どもの下校時刻の変更があったときに保護者様からの連絡が漏れて、子ども達に送迎を待たせてしまうことがある
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	2	・保護者様との事前懇談やサマリーを作っている事業所には共有をお願いしている ・わかりません。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	8	0	・適宜、サマリーを作成したり相談支援員や保護者様と連携している
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	7	1	・こども部会やOTの見回りなどでアドバイスをもらっている
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	6	2	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	8	0	・子ども部会(自立支援協議会)への参加
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8	0	・メールで伝えるだけでなく、学校での出来事を懇談でしっかり聞くようにしている
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	8	0	・保護者様交流会やペアトレを行っている	
36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0	・契約時に伝える、変更時は書類とメールで伝える。個別で詳しく説明している。	

保護者への説明等	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0	・個別懇談を利用者さんとも行い、目標の共有や頑張ることを話し合っている。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8	0	・懇談や書類で行っている	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0	・懇談や特に気になることは個別で電話対応している	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	8	0	・発表会やベアトシなどの交流を持つ時間を作っている、緑日や発表会で兄弟の関わりもある	
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0	・保護者様への即対応を心がけ、スタッフへの連携事項も漏れずに行うようになっている	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6	2	・インスタ、Facebook、ホームページで行っている ・毎月発行している予定表と合わせて、支援の様子やその他のいろいろな情報を発信している。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0	・スタッフへ意識向上のため、勉強会をいくつか、契約時に保護者様へしっかり伝えている。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0	・障害がある保護者様をフォローしてもらい立場にある人にも連絡をとり、フォローしてもらっている	
45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	8	0	・緑日で参加してもらっている		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	0	・マニュアルを見直し、更新している	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	0	・年2回の防災、避難訓練を行っている	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	8	0	・懇談時に話している	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	2	・医師の指示書はもらっていない場合がある	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	0	・避難訓練、防災訓練を年に2回行っている	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8	0	・月刊誌で記載している	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0	・ヒヤリハットの共有を行っているが、アクシデントに近い内容が多い。もっと小さなヒヤリハットから話し合いをしてアクシデントにつながらないようにしたい。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0	・詳しく他事業所の事例も踏まえて勉強会を行っている	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7	1	・年2回の勉強会、委員会で話し合いを行っている		